

令和 7 年第 2 回定例会議事日程（第 4 号）

令和 7 年 6 月 17 日（火）

午前 10 時 00 分開議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 委員長報告

日程第 3 議案第 35 号 吉富町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

日程第 4 議案第 37 号 令和 7 年度吉富町一般会計補正予算（第 3 号）について

日程第 5 議案第 38 号 令和 7 年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）について

日程第 6 議案第 43 号 財産の取得について（移動式排水ポンプ及び管理車両）

日程第 7 閉会中の継続審査の申し出について

令和7年第2回吉富町議会定例会会議録（第4号）

招 集 年 月 日 令和7年6月17日
招 集 の 場 所 吉富町役場二階議場
開 会 6月17日 10時00分

応 招 議 員 1 番 新保 祐介 6 番 横川 清一
2 番 丸谷 宏一 7 番 是石 利彦
3 番 角畑 正数 8 番 岸本加代子
4 番 向野 倍吉 9 番 矢岡 匡
5 番 太田 文則 10番 山本 定生

不 応 招 議 員 なし
出 席 議 員 応招議員に同じ
欠 席 議 員 不応招議員に同じ

地方自治法第121	町 長 花畑 明	子育て健康課長 梅林 正典
条の規定により説明	副 町 長 和才 薫	上下水道課長 奥家 照彦
のため会議に出席し	教 育 長 若山誠一郎	地域振興課長 守口 元子
た者の職氏名	未来まちづくり課長 別府 真二	教 務 課 長 石丸 順子
	総務財政課長 奥本 仁志	建 設 課 長 軍神 宏充
	住 民 課 長 南 博己	会 計 管 理 者 奥本 恭子
	税 務 課 長 岩井 保子	検 査 会 計 室 長 高尾 広篤
	福祉保険課長 友田 哲也	吉富保育園長
		吉富幼稚園長

本会議に職務のため 事 務 局 長 中家 立雄
出席した者の職氏名 書 記 川端 晃輔

町長提出議案の題目 別紙日程表のとおり
議員提出議案の題目 別紙日程表のとおり

午前10時00分開議

○議長（山本 定生君） ただいまの出席議員は10名で、定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

なお、本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1. 会議録署名議員の指名について

○議長（山本 定生君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に、是石議員、岸本議員の2名を指名いたします。

日程第2. 委員長報告

○議長（山本 定生君） 日程第2、委員長報告を議題といたします。

日程第3、議案第35号から日程第5、議案第38号までの3案件を一括議題といたします。

福祉産業建設委員会、予算決算委員会の各委員長から順次報告を求めます。

福祉産業建設委員長。

○福祉産業建設常任委員長（岸本加代子君） 福祉産業建設常任委員会審査報告を行います。

議案第35号吉富町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について、議案第38号令和7年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について、去る6月6日付託された上記議案に対する当委員会の審査の経過、結果について報告いたします。

議案第35号吉富町都市公園条例の一部を改正する条例の制定については、より多くの町民に利用される便利で快適な公園を目指し、都市計画施設である山国川緑地に1,576平方メートルを追加したため、条例の一部を改正するものです。

意見は特になく、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案第38号令和7年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）については、既定の歳入歳出予算から、本年4月1日付の職員人事異動に伴う人件費の組替えとして、それぞれ42万8,000円が減額されました。

意見では、健康ポイントアプリ事業の盛り上がり国保会計の医療費を下げる機運となることを期待し賛成しますとの発言があり、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で、福祉産業建設委員会審査報告を終わります。

○議長（山本 定生君） 予算決算委員長。

○予算決算常任委員長（横川 清一君） それでは、予算決算常任委員会審査報告を行います。

議案第37号令和7年度吉富町一般会計補正予算（第3号）について、去る6月6日付託された上記議案に対する当委員会の審査の経過、結果について報告いたします。

議案第37号令和7年度吉富町一般会計補正予算（第3号）については、既定の歳入歳出予算に、それぞれ2億1,369万3,000円が追加されました。

主なものとして、職員の身体面での健康管理を促進し、心身ともに健やかな状態で効率よく業務に取り組んでもらうための健康サポートアプリ導入に係る予算。

庁舎2階サーバールームの整備や電算室等の改修など、庁舎改修の設計業務に係る予算。

米の価格が全国的に高騰する中、株式会社ツクロネ吉富が実施する子育て世帯を対象に、米を通常よりも安く販売する事業への助成に係る予算。

88歳と100歳の節目の年齢を迎えた方への敬老記念品の拡充に係る予算。

施設の老朽化解消や利用定員の増加等を目的として、昭和保育園及びわかば乳児保育所が改築工事を実施するに当たり、整備費用の一部補助に係る予算。

商工会が実施するプレミアム付商品券のプレミアム分の助成に係る予算。

防災避難訓練をより実践的に行うための防災マルシェの実施と、災害時において避難所で使用する防災備品の購入に係る予算が計上されていました。

意見は特になく、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で、予算決算委員会審査報告を終わります。

○議長（山本 定生君） 以上で、委員長報告を終わります。

予算決算委員長、すみません、昭和保育「園」でなくて昭和保育「員」。

○予算決算常任委員長（横川 清一君） 失礼しました、昭和保育「員」。

○議長（山本 定生君） お願いします。

「員」やなく「園」で、すみません。

○予算決算常任委員長（横川 清一君） 「園」ですね。

○議長（山本 定生君） すみません、ちょっとこちらのミスなんで、すみません、ちょっと訂正お願いします。すみません。

日程第3. 議案第35号 吉富町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について

○議長（山本 定生君） 日程第3、議案第35号吉富町都市公園条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

これから委員長報告に対する質疑に入ります。御質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 質疑なしと認めます。

次に、討論に入ります。反対討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 討論なしと認めます。これにて質疑、討論を終わります。

これから議案第35号を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 御異議なしと認めます。よって、議案第35号吉富町都市公園条例の一部を改正する条例の制定については、原案のとおり可決することに決しました。

日程第4. 議案第37号 令和7年度吉富町一般会計補正予算（第3号）について

○議長（山本 定生君） 日程第4、議案第37号令和7年度吉富町一般会計補正予算（第3号）についてを議題といたします。

これから委員長報告に対する質疑に入ります。御質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 質疑なしと認めます。

次に、討論に入ります。反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。丸谷議員。

○議員（2番 丸谷 宏一君） 賛成討論します。

防災マルシェ及び防災備品購入事業については、ここ数年間、全国的な異常気象や大きな災害もあり、住民の皆さんの意識の向上を図るため、特に若い世代の方が多く興味を持っていただくためにも、大変重要で必要な施策であると考えます。このような予算も盛り込まれていることもあり、賛成といたします。

以上です。

○議長（山本 定生君） 反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。向野議員。

○議員（4番 向野 倍吉君） 議席番号4番、向野です。令和7年度吉富町一般会計補正予算（第3号）について、賛成討論を行います。

3款2項児童福祉費で1億7,758万4,000円が、保育所整備事業として計上されています。去る雑誌の研究に、「幼児教育と少年犯罪」ということが掲載されていました。日本の幼稚園・保育園は、学力そのものではなく、社会情勢的スキルや社会性や協調性を育むことを重視し、

家庭環境の異なる児童にも共通の体験を与え、生活態度や価値規範にも変化をもたらすことが認められ、幼児教育環境の充実した地域での少年犯罪は、減少につながるとあります。本町の幼児教育が果たす役割は年々大きくなっています。多様化する家庭環境の不安定さや、格差に柔軟に対応できる保育教育を町としても積極的に指導していくことを期待します。

また、本町の安心安全に通える幼児教育の考え方が理解でき、賛成といたします。

○議長（山本 定生君） 反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。横川議員。

○議員（6番 横川 清一君） 今回の補正予算については、給食費助成金189万8,000円、物価高騰による補正がなされております。これは、こどもまんなか宣言をうたっているこの吉富町にとってすばらしい助成金であると思い、賛成討論といたします。

○議長（山本 定生君） 反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。新保議員。

○議員（1番 新保 祐介君） 賛成討論を申し上げます。

今回、新たなまちづくり地域活性化事業助成金という形で、今、米不足に悩んでいる住民の方々、ほかいろいろ困っている方がいらっしゃる中で、新たな取組としてこのように助成をするという形で非常によろしいのかなと思っております。

さらに、このお米をうまくこれから特産品として新たなPRにつなげて、なったらよりいい形になっていくのではないかということで、非常によろしいのかと思っています。

また、債務負担のほうで都市計画マスタープラン策定業務とありましたが、今後のまちづくりの未来を担うこともありますし、この先、暮らしていく私たちの将来、どのようになってしまうのかということも見せた形になって暮らしよくなっていくのかは分かりませんが、その辺をうまくやっていただきたいということも思っておりまして、そこで、この予算等を含めて賛成とさせていただきます。

○議長（山本 定生君） 反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 討論なしと認めます。これにて質疑、討論を終わります。

これから議案第37号を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 37 号令和 7 年度吉富町一般会計補正予算（第 3 号）については、原案のとおり可決することに決しました。

日程第 5. 議案第 38 号 令和 7 年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）について

○議長（山本 定生君） 日程第 5、議案第 38 号令和 7 年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）についてを議題といたします。

これから委員長報告に対する質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 質疑なしと認めます。

次に、討論に入ります。反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 討論なしと認めます。これにて質疑、討論を終わります。

これから議案第 38 号を採決いたします。本案に対する委員長の報告は可決であります。本案は委員長報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 38 号令和 7 年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）については、原案のとおり可決することに決しました。

日程第 6. 議案第 43 号 財産の取得について（移動式排水ポンプ及び管理車両）

○議長（山本 定生君） 次に、本日追加提案がございました、日程第 6、議案第 43 号財産の取得について（移動式排水ポンプ及び管理車両）を議題といたします。

町長に提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（花畑 明君） 本日、契約案件 1 件について追加提案をし、御審議をお願いするものでございます。

提案理由について御説明を申し上げます。

議案第 43 号は、財産の取得についてであります。移動式排水ポンプ及び管理車両の購入について、令和 7 年 6 月 9 日に入札を実施した結果、株式会社福岡トーハツ北九州営業所が落札をし、契約相手予定者に決定いたしましたので、この物品売買契約を締結するに当たり条例の定めると

ころにより、議会の議決を求めるものでございます。

以上、提出議案については、行政運営上、大変重要なものでございます。慎重に御審議の上、御議決くださいますようお願いを申し上げまして、提案理由の説明とさせていただきます。

○議長（山本 定生君） 提案理由の説明が終わりました。

日程第6、議案第43号財産の取得について（移動式排水ポンプ及び管理車両）を議題といたします。

担当課長に内容の説明を求めます。総務財政課長。

○総務財政課長（奥本 仁志君） それでは、追加提案の議案書の1ページをお願いいたします。

併せて、追加の付属資料も御準備ください。

議案第43号、財産の取得について。

次のとおり財産を取得することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。

1、財産の名称、移動式排水ポンプ及び管理車両。

2、納入場所、吉富町大字広津226番地1。

3、契約の方法、指名競争入札。

4、契約金額、6,378万9,040円。うち取引に係る消費税及び地方消費税額、578万9,300円。

5、相手方、福岡県北九州市小倉南区沼本町3丁目1-1、株式会社福岡トーハツ北九州営業所所長、山形正彦。

付属資料の1ページのほうに掲載しておりますが、令和7年6月9日に入札を行い、株式会社福岡トーハツ北九州営業所が契約相手予定者に決定しましたので、物品売買契約を締結し、この財産を取得するに当たり、条例の定めるところにより議会の議決を求めるものでございます。

購入予定の移動式排水ポンプと管理車両の詳細につきましては、付属資料の2ページと3ページに掲載をしておりますので、そちらを御確認をいただければと思います。

以上で、説明を終わります。慎重に御審議の上、御議決くださいますようお願いいたします。

○議長（山本 定生君） これより質疑に入ります。本案に対して質疑はありますか。向野議員。

○議員（4番 向野 倍吉君） 今回の排水ポンプについて質問いたします。2点質問したいと思います。

今回の入札に関してですが、排水ポンプについてメーカー指定とかはあったかということと、もう1つは年間の稼働が数回であるために、故障等の場合、緊急な対応とかはどのように考えているか、お願いします。

○議長（山本 定生君） 建設課長。

○建設課長（軍神 宏充君） お答えいたします。

まず、メーカー指定についてです。今回の仕様の策定に当たりましては、近隣の導入実績のある中津市の仕様を参考に、本町での排水作業での能力を発揮する1分当たり15トンの油圧駆動式ディーゼルエンジンといたしました。なお、仕様書には、参考品として国内シェアトップの帝国繊維株式会社製の同等品以上の製品としております。

2点目の故障時の対応につきましては、福岡トーハツ北九州営業所では、消防車両に搭載されておりますポンプの油圧駆動式ディーゼルエンジンの修繕にも対応していることから、実績が豊富であるとの回答を得ております。また、今回、採用の排水ポンプは、電動式と比較すると構造が簡易であることから、故障も少ないことが特徴とされております。

以上になります。

○議長（山本 定生君） ほかに質疑ありませんか。是石議員。

○議員（7番 是石 利彦君） 我が吉富町でも新しい機械の導入であります。訓練が必要だろうと思いますが、どのような計画になっているか、お示してください。

○議長（山本 定生君） 建設課長。

○建設課長（軍神 宏充君） こちら、今回、排水ポンプは非常に簡易な操作、ボタンもほとんど1つで動かせるような状態になっております。現地に操作、設置してから、大体30分程度で排水が可能というふうに、1回、デモンストレーションを吉富町の駐車場で行ったことがあるのですが、そのときにメーカーも来ていただきまして、職員と私も当然、一緒に見ております。

同時に今、管理車両を購入させていただくことで、計上させていただいております。その中には、移動式クレーンと玉がけが必要になっておりますので、消防団員の中に今3名、玉がけのみの方が別に8名、そして職員で今3名、講習に行っているところになります。こちらの排水ポンプのユニット自体は、ダンプのところから真横のほうに置いて、そこから100キロ程度の水中ポンプがあるのですが、それをクレーンで釣って、現地で冠水している箇所であったり、水路であったり、河川の中に設置をするというような作業を行っております。

今回、福岡トーハツさんと元請けのキンパイ商事さん、帝国繊維さんというメーカーがいらっしゃるのですが、そちらが現地に来て、消防団員と役場のほうに操作説明を行うということで伺っております。

また、来れない方に対しては、動画をちょっと撮影して、またあと動画で操作方法を受講できるというようなことも、今、考えております。

以上になります。

○議長（山本 定生君） 是石議員。

○議員（7番 是石 利彦君） よく分かりました。

ただ、消防でやるとき、吸管を水の中に入れるときに、ごみが入ったら止まるわけですね、詰まって。そういうことのないようなかごを、そういうものをまずその場所に置いてとか、何かそういうこともこの中に含まれているんです、訓練の中に。その辺をお願いします。

○議長（山本 定生君） 建設課長。

○建設課長（軍神 宏充君） こちらのほう、大口径のポンプというふうになっておりまして、消防で使う75のものに対して、排水のポンプ自体は、機械についているのは250ミリ、排水ポンプ自体のホースは300ミリということで、大変大口径になっております。可搬式の水中ポンプが1分当たり2トンの排水能力があるんですが、今回のものは1分当たりに15トンという形でかなり大口径。そして清水だけではなくて濁水であったり、小枝であったりとか、ヨシも一緒に吸い込んで引き上げることができるという形で、油圧式のディーゼルエンジンということでトルクもありますので、排水もある程度はそのまま吸い上げて排出が可能というふうに伺っております。

以上になります。

○議長（山本 定生君） 新保議員。

○議員（1番 新保 祐介君） ちょっと幾つか質問させていただきます。

この株式会社福岡トーハツというのはどのような会社なのか、何をしている会社なのか、ちょっと分からないので、資本金などが分かれば教えてほしいですけど、この会社が何かそのものなのか分かりませんが、ほかの自治体との実績等があれば教えていただきたい。

あとは、もし故障とかした場合、どうするのか、ここに保証するのか、何かあるのか、そういったものがありましたら教えていただければと思います。

○議長（山本 定生君） 建設課長。

○建設課長（軍神 宏充君） こちらの株式会社トーハツなんですが、今、先ほどもちょっと申し上げたとおり、消防車両を納入の実績が非常に多くございます。今回導入しました、ディーゼル式の油圧式のポンプなんですが、元は電動式が主流になっております。クボタ製の国交省とか、昔、県とかが導入しているものは、同じ能力でも8トン、8トンクラスです。こちらが3トンなので、発電機自体も非常に大きくなります。馬力が必要な発電機で、電動式で回すという形で、ここ三、四年を中心に油圧式のディーゼルエンジンに今、市場のシェアが動いているということに、高トルクで出力も大きいということで、251台導入実績があるというふうに伺っております。

ちょっと資本金には今、手持ちの資料がないのですが、このように消防の可搬ポンプであったり、消防車両の多数の納入実績もありますし、先ほど向野議員から御質問にありましたように、そこら辺の修理の実績も十分にあるということになっておりますので、今回、指名で落札して、

今後のメンテナンスであつたり、修繕対応も十分に可能というふうに考えております。

以上です。

○議長（山本 定生君） ほかに質疑ありませんか。角畑議員。

○議員（3番 角畑 正数君） 今、関連の質問ですが、ポンプと車両の内訳を教えてください。

○議長（山本 定生君） 建設課長。

○建設課長（軍神 宏充君） 大きい、大まかなところで御回答させていただきます。排水ポンプは約4,900万円、管理車両は約1,500万円というふうになっております。

以上です。

○議長（山本 定生君） 是石議員、3回目です。

○議員（7番 是石 利彦君） これは、普段はどのように駐機させるのでしょうか。聞くところによると、いろいろ第1分団の消防会館に入れることになる、取りあえず。いつかはちゃんとしたところに置いて、第1分団の活動に支障のないようにさせていただきたいと思いますが、その辺のことをちょっとお願いします。

○議長（山本 定生君） 建設課長。

○建設課長（軍神 宏充君） 今、議員がおっしゃったように、当面は第1分団の車庫に台車に乗せて、排水ポンプを消防車両の後ろに格納したいというふうに考えております。今後の予定なんですが、当然、執行部のほうと、あと議員の皆様方にも御相談を差し上げることになるのですが、一例としましては、山国川の河川敷で今、かわまちづくりをしております、そこのトイレ、防災備蓄倉庫というのが、公園のストック再編事業で補助対象になるというふうに伺っておりますので、かわまちづくりが1つは、賑わいづくり、皆さんが憩いの場として利用していただくのと同時に、防災機能のある都市公園というふうな形で、そこに防災倉庫を建築して管理車両であつたり、資機材倉庫も、役場のほう、かなり今、防災倉庫も手狭になっておりますので、そこら辺の資材関係も管理できればという。一例として、今後どこに建築するのかというのは、議員の皆様方に相談させていただきたいと考えております。

以上です。

○議長（山本 定生君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第43号は、会議規則第39条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 御異議なしと認めます。よって、議案第43号は委員会付託を省略する

ことにしました。

次に、討論に入ります。反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。是石議員。

○議員（7番 是石 利彦君） 賛成討論をいたします。かねてより、吉富町は内水面氾濫を危惧されております。この問題に当然のように働いてもらえると思いますし、今、質疑の中にありました防災倉庫なんかも、今後、大きく改修というんですか、別のところにつけるといようなお話も伺いました。そういう意味で賛成いたします。

○議長（山本 定生君） 反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。矢岡議員。

○議員（9番 矢岡 匡君） 同僚議員とほぼ一緒ですけど、近年、大型化する豪雨災害といいますか、そういったところの被害も実際に内水氾濫等で発生しておりました。そこに時間を置くことなく整備ができるということはありがたいことだと思っております。

以上、賛成討論といたします。

○議長（山本 定生君） 反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 討論なしと認めます。これにて質疑、討論を終わります。

これから本案を採決いたします。本案は原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 御異議なしと認めます。よって、議案第43号財産の取得について（移動式排水ポンプ及び管理車両）は、原案のとおり可決することに決しました。

以上で、執行部より付議された議案は、全て議了いたしました。

ここで町長から、議員の皆さんに御挨拶がございます。町長。

○町長（花畑 明君） このたびの6月定例町議会は、6月4日から本日6月17日までの14日間、長期間の慎重な御審議、大変お疲れさまでした。

本日の追加提案も含め、執行部が提案をいたしました全ての議案に対しまして、提案どおり御議決、御同意をいただき、誠にありがとうございました。

今回、御議決をいただいた議案には、町民生活に直結をした重要な施策が数多く盛り込まれております。特に、子ども医療費の無償化の条例は、未来を担う子どもたちが安心して医療を受け

られる環境を整えるものであり、10月からの実施に向け、ぬかりなく準備を進めてまいります。こうしたこともまんなかの取組は、この吉富町の将来に必ずや明るい光をもたらす礎になるものと確信をしております。

また、子育て世帯向けのお米の購入支援事業や、プレミアム商品券の発行などの予算も計上をさせていただきました。未来を見据えることも重要ですが、今まさに物価高騰に苦しんでおられる町民の皆様に対しても、機を逸することなく日々の生活を少しでも豊かにできるよう、一人一人に寄り添った施策をタイムリーにお届けできればと考えております。

今議会では、一般質問も含め、町民の皆様の幸せを願う気持ちがとても感じられる前向きな議論が展開されたように感じました。職員はもとより、私も思うところは全く同じでございます。町民の皆様が幸せに暮らせるために、私たちに何ができるのかを共に考え、共に手を携えて頑張ってまいりましょう。

さて、季節は梅雨を迎えましたが、早くも梅雨末期のような大雨となったり、本日のように真夏のうだるような暑さになったりと、気候の急激な変化に戸惑いを感じるころもございます。社会情勢も同様に変化が激しい御時世であります。こうした変化をしなやかに受けとめつつ、柔軟な考えで、スピード感を持ってまちづくりを進めていかなければなりません。議員の皆様におかれましても、情勢の変化に対応した柔軟な行政運営のために、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願いを申し上げ、はなはだ簡単ではございますが、議会最終日に当たっての御礼の御挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

○議長（山本 定生君） 執行部は退席されて結構です。お疲れさまでした。

ここで、暫時休憩します。

午前10時31分休憩

午前10時32分再開

○議長（山本 定生君） 再開します。

日程第7. 閉会中の継続審査の申し出について

○議長（山本 定生君） 日程第7、閉会中の継続審査の申し出についてを議題といたします。

会議規則第75条の規定により、総務文教委員会、福祉産業建設委員会、予算決算委員会、広報特別委員会の各委員長から、お手元に配付しております申出書のとおり、閉会中の継続審査の申出があります。

お諮りいたします。各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本 定生君） 御異議なしと認めます。よって、各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続審査をすることに決定いたしました。

○議長（山本 定生君） 以上で、今期定例会に付議された議案は全て議了いたしました。

これをもちまして、令和7年第2回吉富町議会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時33分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和7年 6月17日

議 長

署名議員

署名議員